

別府市民の生命・身体・財産のため

消防職

若手職員からのメッセージ

災害出動以外にも、火災予防のための調査、指導、後方活動など業務は多岐にわたりますが、だからこそ自分の能力を生かせる場面がきっとあります。自身の努力が直接、人のためへと繋がるこの職場で、一緒に働きませんか？



甲斐 将人(平成23年度採用)

別府市消防署 はしご隊

消防署は「消火」「救急」「救助」「警防」「予防」を主とした仕事をしています。その中で、私は現在はしご隊員として、35m級のはしご車を駆使しての消火活動及び救助活動をしており、その他には社会見学や各種統計業務の担当をしています。

別府市を選んだ動機

別府市の出身ではありませんが、豊かな温泉や街並み、地域住民の温かさに加え、世界的にも有名な観光都市であるこの街にとても魅力を感じていました。

仕事のやりがいなど

- 消防官である父の姿に憧れ消防官になり、今でも大きな目標となっています。災害現場では、時には心を痛めることや、危険な場面に遭遇することもありますが、それを乗り越え「ありがとう」といわれる事がやりがいです。

ある1日のスケジュール

8:15

出勤、一日のスケジュールの確認



8:30

朝礼
(課内打合せ)

10:00

各種調査業務



12:15

昼食

13:00

現場訓練

17:00

夕食

19:00

定時試験

20:00

訓練若しくは
デスクワーク

23:00

指令室業務

翌日8:30

勤務終了

プライベート

魚釣りやバイクでのツーリングなど、趣味も全力で楽しんでリフレッシュしています

